

論文概略

論文タイトル	Modeling effects of sagittal-plane hip joint stiffness on reciprocating gait orthosis-assisted gait
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 50 Number 10 Page 1449 - 1456
出版年	2013 年
支援機器	Reciprocating gait orthosis(RGOs)
分類(ISO9999)	12：移動機器
試験相	第1相試験
研究仮説(目的)の概要	矢状面での股関節剛性の増加は、歩行時の荷重と股関節可動域を減少させ、酸素消費を最小化する
研究デザイン	群間比較(同時対象)・ランダム化有り
障害・疾患	健常者
対象者・数	健常者5人
主要アウトカム	股関節可動域
副次アウトカム1	床反力
副次アウトカム2	酸素消費量
副次アウトカム3	歩行速度
副次アウトカム4	
副次アウトカム5	
統計学的検定	統計解析なし
結果の概要	RGO (reciprocating gait orthosis) の股関節剛性を高めることで歩行速度が増加することが示唆された

論文整理番号 52 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
 支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
 (H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター